

2010年3月期 第2四半期 決算説明会

2009年11月12日



証券コード: 9060

URL:<http://www.logitem.co.jp>



本日の内容

1. 2010年3月期第2四半期決算の実績
2. 通期の見通しと今後の取組み



1. 2010年3月期第2四半期決算の実績

2. 通期の見通しと今後の取組み



2010年3月期からセグメント表示を変更

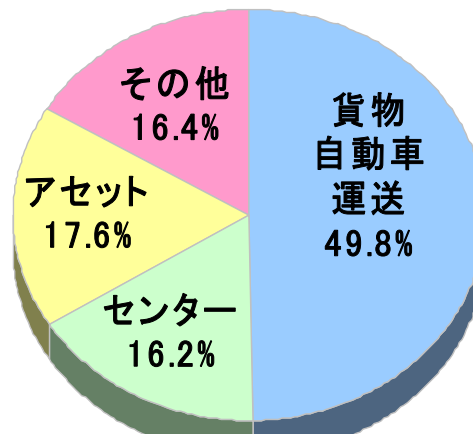
事業の種類別セグメント

貨物自動車運送事業
配送、通運、発送代行、
など

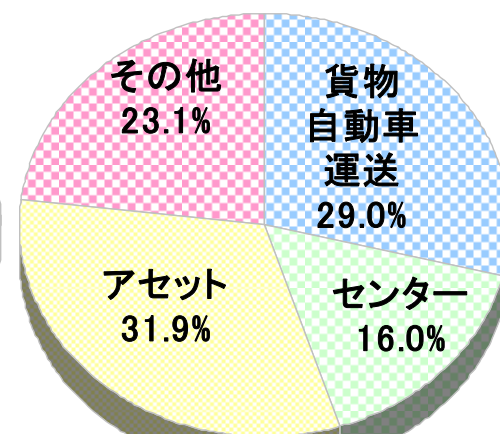
センター事業
荷役、流通加工、作業、
業務請負など

アセット事業:
保管、不動産など

その他事業
施工、旅客運送、
輸出入取扱、人材派遣
など



連結営業収益

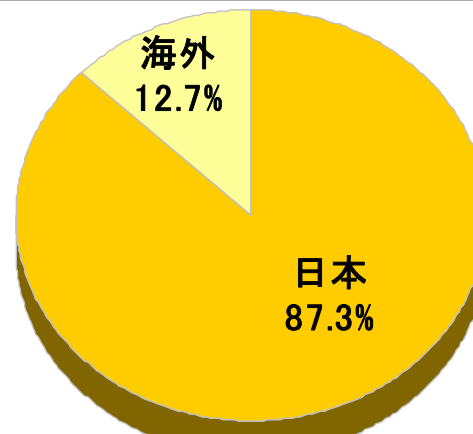


連結営業利益

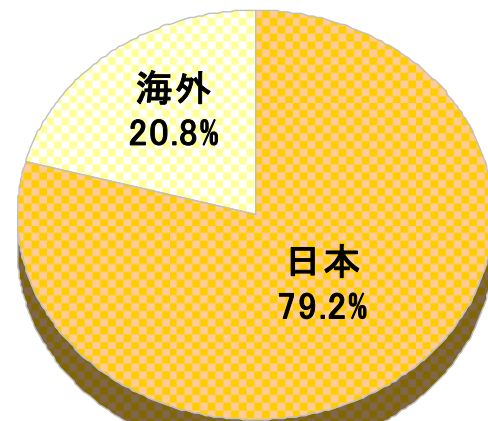
所在地別セグメント

日本

海外
ベトナム、中国、台湾、
タイ、ラオス



連結営業収益



連結営業利益

※2009年3月期業績を新セグメントで表示



2010年3月期第2四半期決算のポイント

営業収益は前年同期比7.9%減、
経常利益は同55.8%減、四半期純利益は同80.0%減
景気悪化によるインテリア・エレクトロニクス関連の取扱数量が大幅に減少

3PL、提案型営業のさらなる推進
グループ全体の営業活動の強化、通販物流の拡大（プロジェクトチームを設置）、
コンサルティング業務の推進（営業企画課を新設）

ベトナムにおいて新体制による事業基盤を構築
ロジテムベトナムホールディングスによる経営管理体制の強化、
東西回廊で定期運行を開始



2010年3月期第2四半期決算の概要

注) 利益率の増減は前年同期比ポイント
(単位: 百万円、%)

	10/3上期			09/3上期	10/3上期
	実績	前年 同期比(%)	計画比 (%)	実績	計画 ※
連結営業収益	17,297	△7.9	△5.0	18,773	18,200
連結営業利益	181	△50.6	△39.6	366	300
(同利益率)	1.0	-1.1P	-0.6P	2.1	1.6
連結経常利益	109	△55.8	△45.4	247	200
(同利益率)	0.6	-0.7P	-0.5P	1.3	1.1
連結四半期純利益	13	△80.0	△72.2	69	50
(同利益率)	0.1	-0.3P	-0.2P	0.4	0.3

※期初計画数値

・09/3期上期 海外TTMLレート(期中平均レート)

台湾: 3.40NTドル、香港: 13.42HKドル、タイ: 3.31バーツ、ベトナム・ラオス: 104.61USドル、中国: 14.90中国元

・10/3期上期 海外TTMLレート(期中平均レート)

台湾: 2.85NTドル、香港: 12.38HKドル、タイ: 2.74バーツ、ベトナム・ラオス: 95.98USドル、中国: 14.05中国元

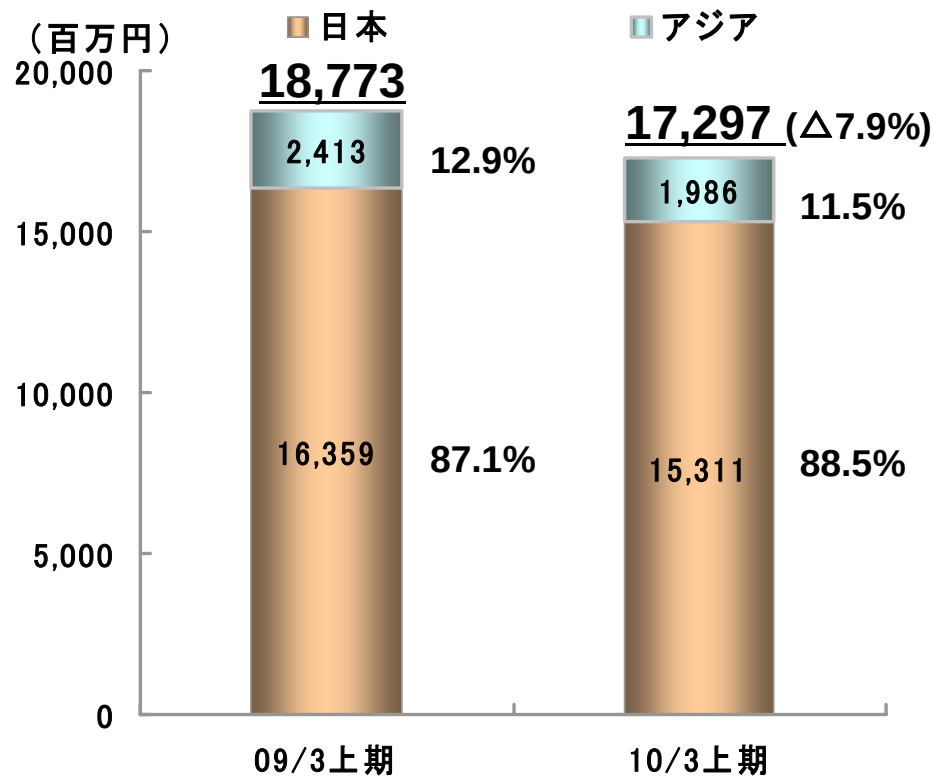
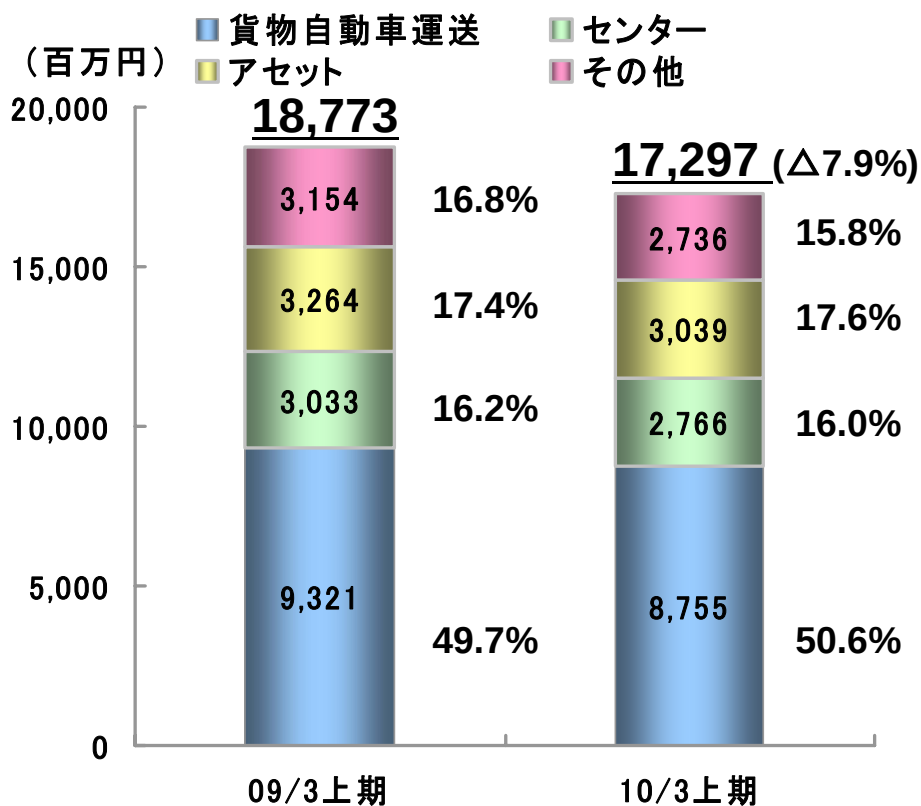


セグメント別連結営業収益

経済環境の悪化により営業収益が低下

事業の種類別

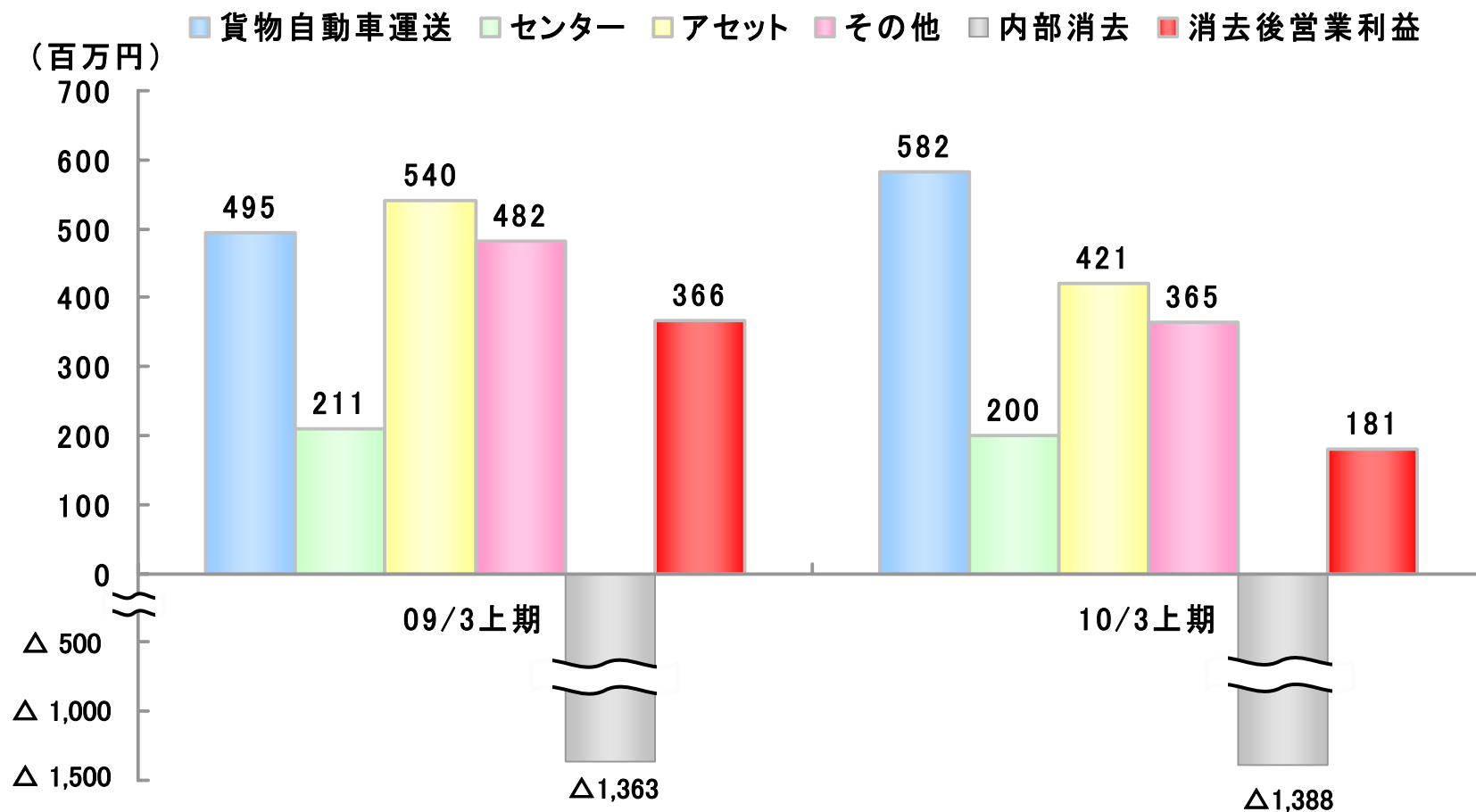
所在地別





セグメント別連結営業利益

営業収益の低迷により営業利益も減益





貨物自動車運送事業

営業収益は前年同期比6.1%減収、営業利益は同17.5%増益



+プラス要因

- 燃料単価の下落
- 角谷運送の子会社化
- 阪神ロジテム岡山営業所の新設
- 日本ロジテム新規配送業務受注

-マイナス要因

- インテリア・エレクトロニクス関連の取扱数量の大幅な減少

輸送能力(グループ全社)

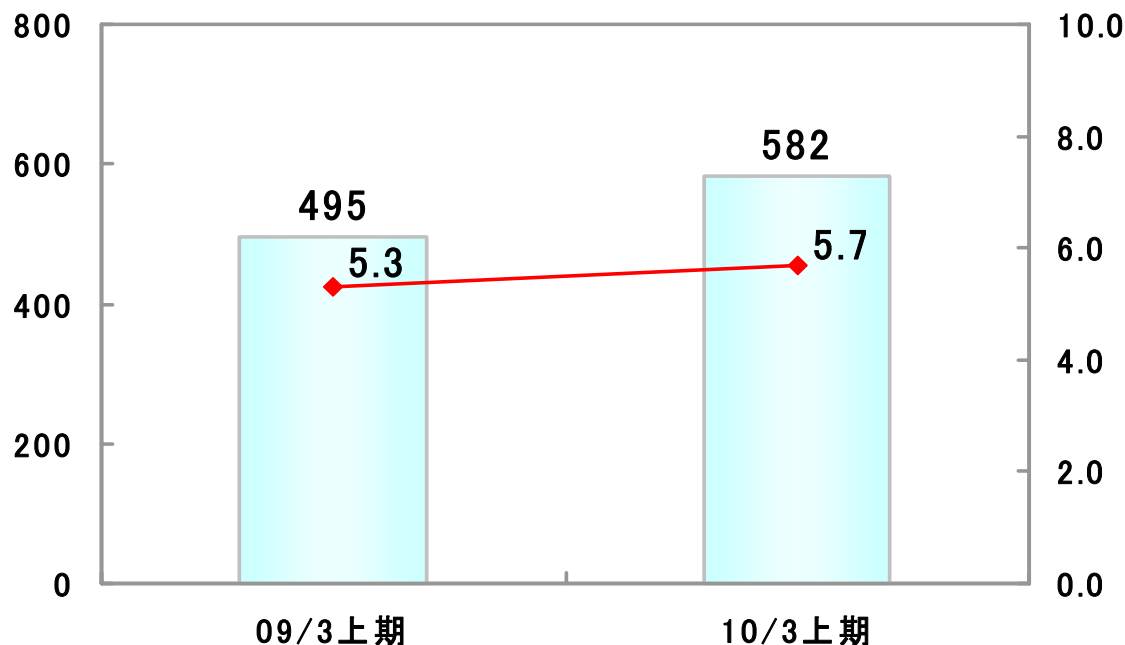
	10/3上期	前年同期比 (%)
保有台数(台)	671	+19.6
積載トン数(t)	5,535.7	+17.6

(百万円)

営業利益

営業利益率

(%)





センター事業

営業収益は前年同期比8.8%減収、営業利益は同5.3%減益



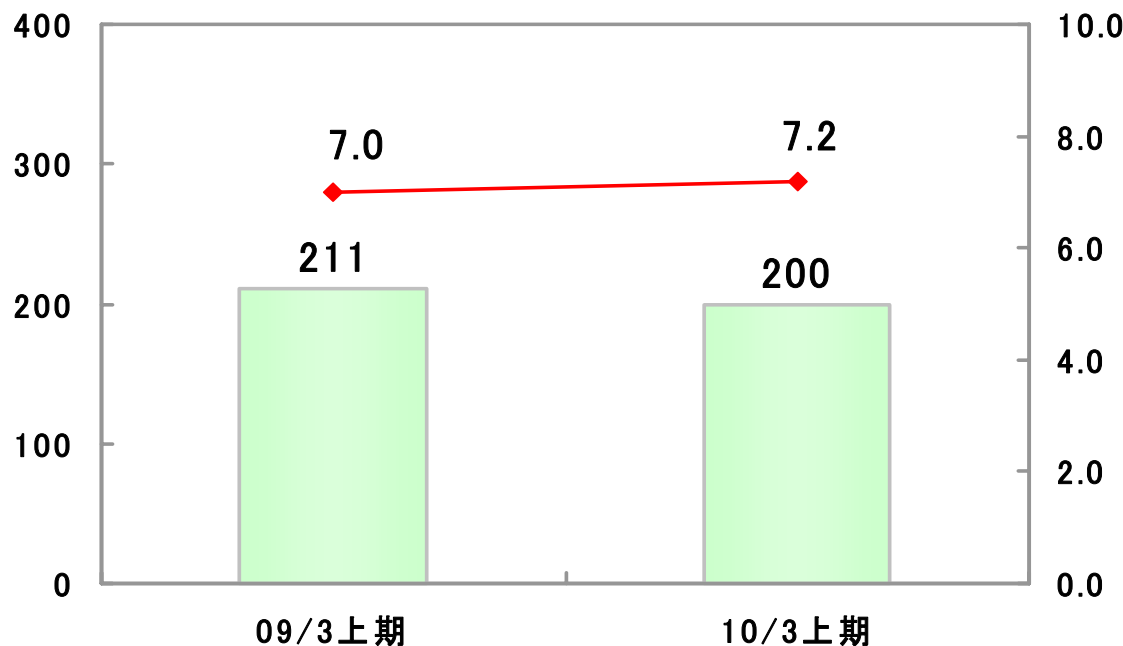
+プラス要因

- ロジテムベトナムNo.2のセンター事業が拡大
- ローコストオペレーション活動の推進が寄与し、利益率は向上

(百万円)

営業利益 営業利益率

(%)



-マイナス要因

- 日本ロジテムの工場内請負事業の作業単価改定
- インテリア・エレクトロニクス関連の取扱数量の大幅な減少



アセット事業

営業収益は前年同期比6.9%減収、営業利益は同22.0%減益



+プラス要因

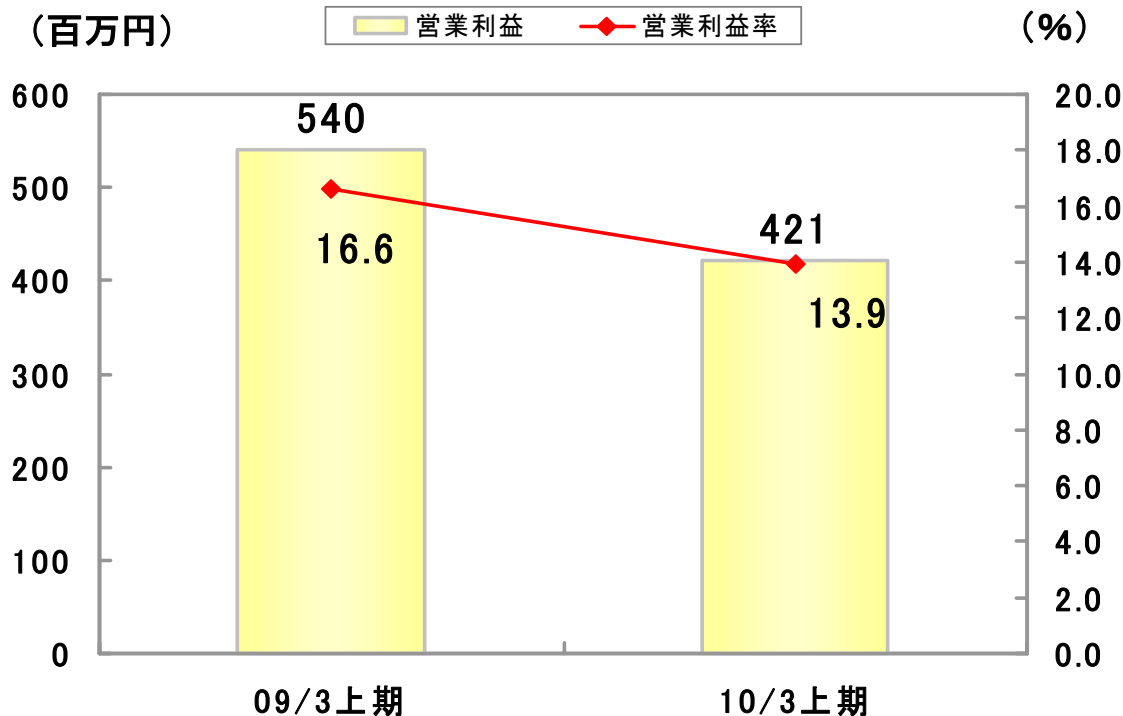
■ロジテムベトナムNo.2の保管業務が堅調

-マイナス要因

■日本ロジテム、ロジテムインターナショナルの一部得意先の契約終了（倉庫稼働率の低下）

保管能力(グループ全社)

	10/3上期	前期同期比(%)
棟数(棟)	101	△10.6
面積(m ²)	452,879	△11.7
稼働率(%)	94.9	△2.6P





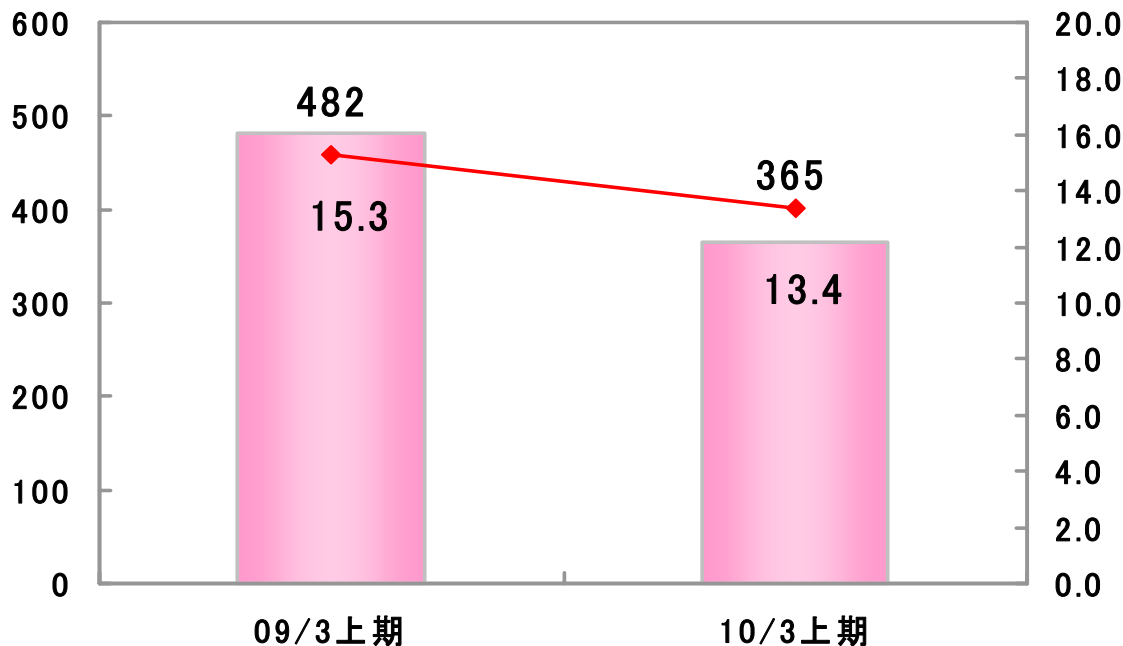
その他事業

営業収益は前年同期比13.2%減収、営業利益は同24.1%減益



(百万円)

営業利益 ◆ 営業利益率



+プラス要因

- ロジテムベトナムNo.1の旅客運送事業が堅調
- 燃料単価の下落(旅客運送)

-マイナス要因

- ロジテムエンジニアリング、ロジテムタイランドの施工事業が減少
- ロジテムインターナショナル、ロジテムタイランドの輸出入取扱件数の減少

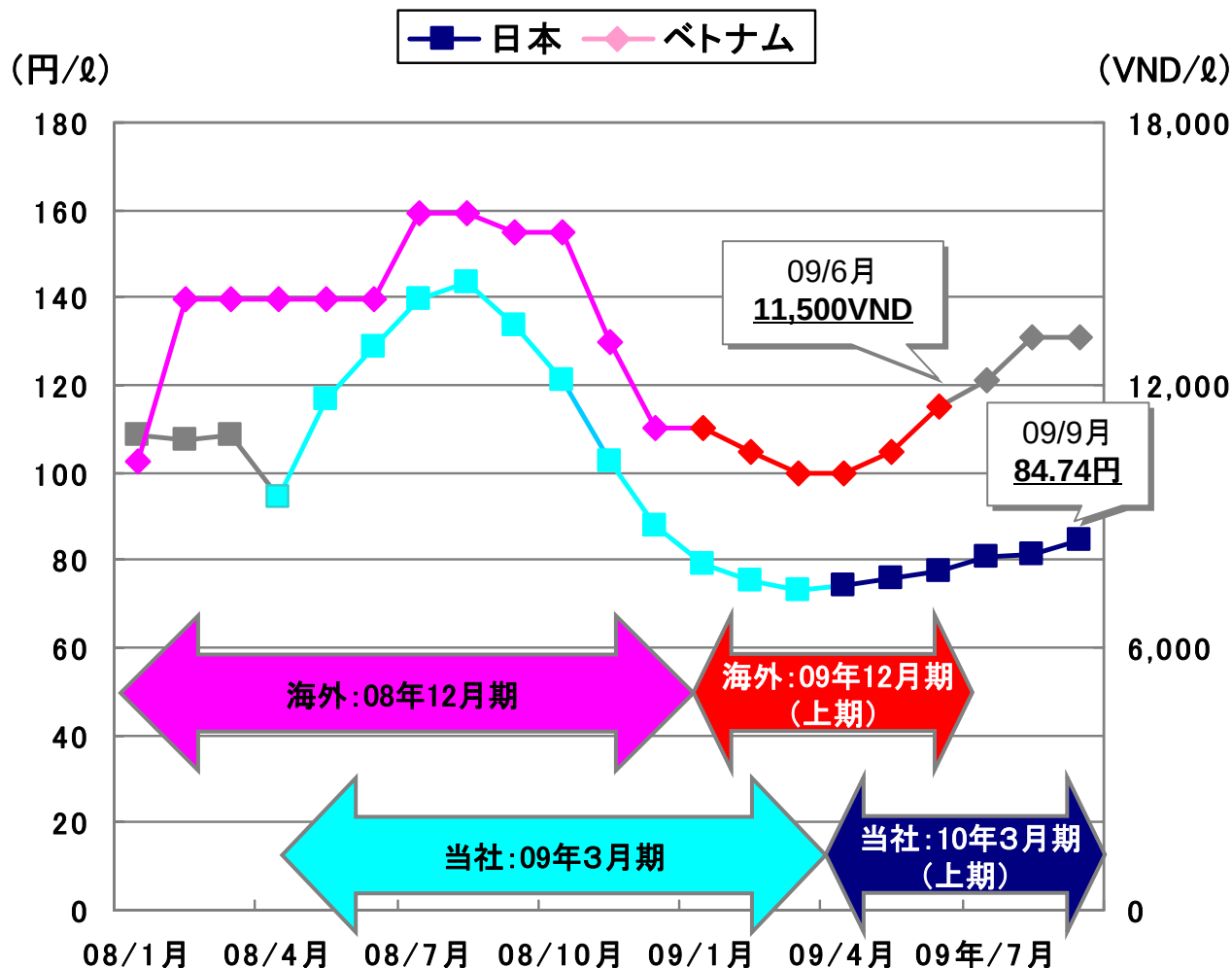
事業別収益

	10/3上期	前期同期比 (%)
施工	490	△14.0
旅客運送	445	△1.8
輸出入取扱	299	△35.7



外的要因による業績の影響①(軽油価格)

グループ全体の軽油使用量の約7割をベトナムが占める



	平均購入単価	
	09/3 期上期	10/3期上期
ベトナム	13,300VND	10,600VND (前年同期比79.7%)
日本	125円	78円 (前年同期比62.4%)

グループ全体で
約130百万円の負担減
(うちベトナムで約56百万円)
※価格転嫁分を含まず

※VND=ベトナムドン



外的要因による業績の影響②(為替)

円高で営業収益、純利益ともに目減り

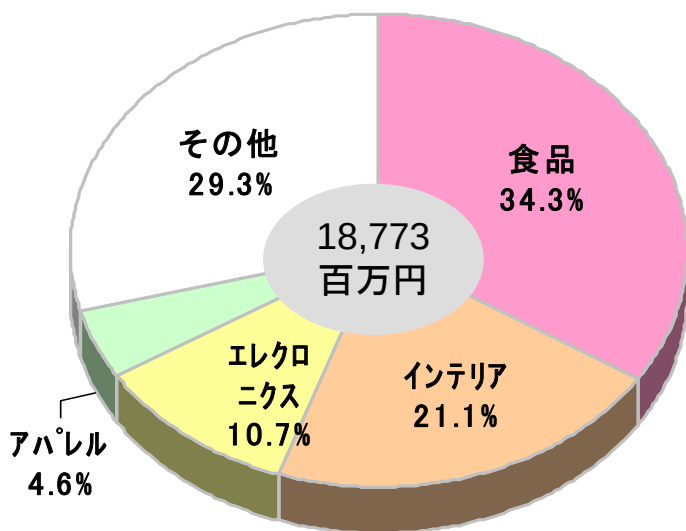
法人名	09/3期 上期レート	10/3期 上期レート	通貨 単位	営業収益影響額	純利益影響額
ロジテム台湾	3.40	2.85	NTドル	△21百万円	△2百万円
ロジテム香港	13.42	12.38	HKドル	△10百万円	△2百万円
ロジテムタイランド	3.31	2.74	バーツ	△30百万円	△4百万円
ロジテムベトナムホールディングス	104.61	95.98	USDドル	△3百万円	△1百万円
ロジテムベトナム				△8百万円	△2百万円
ロジテムベトナムNo.1				△44百万円	△10百万円
ロジテムベトナムNo.2				△94百万円	△11百万円
L&Kトレーディング				△7百万円	△1百万円
ロジテム上海物流	14.90	14.05	中国元	△0百万円	△0百万円
ロジテム上海倉庫				△1百万円	△0百万円
ロジテムラオス GLKP	104.61	95.98	USDドル	△0百万円	△0百万円
単純合算値(上期)	—	—	—	△223百万円	△37百万円



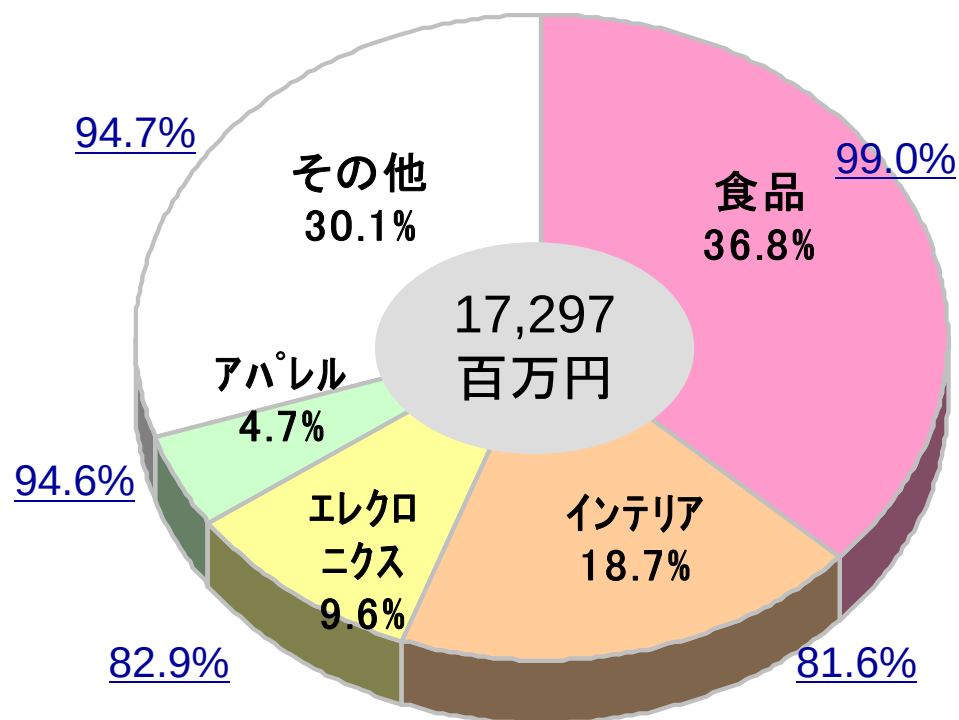
取扱品目別

食品の取扱高は堅調に推移

<2009年3月期 上期>



<2010年3月期 上期>



※売上高構成比率と前期同期比(下線部)



連結貸借対照表

(単位: 百万円、%)

科目	08/9末	09/3末	09/9末	増減額 ※
【資産の部】				
流動資産	7,901	8,322	7,637	△685
固定資産	22,984	22,758	22,823	64
資産の部合計	30,886	31,081	30,460	△620
【負債・純資産の部】				
流動負債	10,513	10,155	9,765	△389
固定負債	9,528	10,287	9,994	△292
負債の部合計	20,041	20,443	19,760	△682
純資産の部合計	10,844	10,637	10,699	61
負債・純資産合計	30,886	31,081	30,460	△620
(有利子負債)	13,356	13,929	13,657	△271

※増減額は、09年3月末比



1. 2010年3月期第2四半期決算の実績

2. 通期の見通しと今後の取組み



2010年3月期の見通し

注) 利益率の増減は前期比ポイント
(単位: 百万円、%)

	10/3期(予)		09/3期	
	金額	前期比(%)	金額	前期比(%)
連結営業収益	34,500	△7.9	37,471	+3.3
連結営業利益	570	△12.5	651	△23.7
(同利益率)	1.7	-0.0P	1.7	△0.7P
連結経常利益	410	△10.8	459	△33.2
(同利益率)	1.2	-0.0P	1.2	△0.7P
連結当期純利益	140	△40.0	232	+58.6
(同利益率)	0.4	-0.2P	0.6	+0.2P
連結EPS	10.23	△40.0	17.02	+58.6
配当	8円		8円	

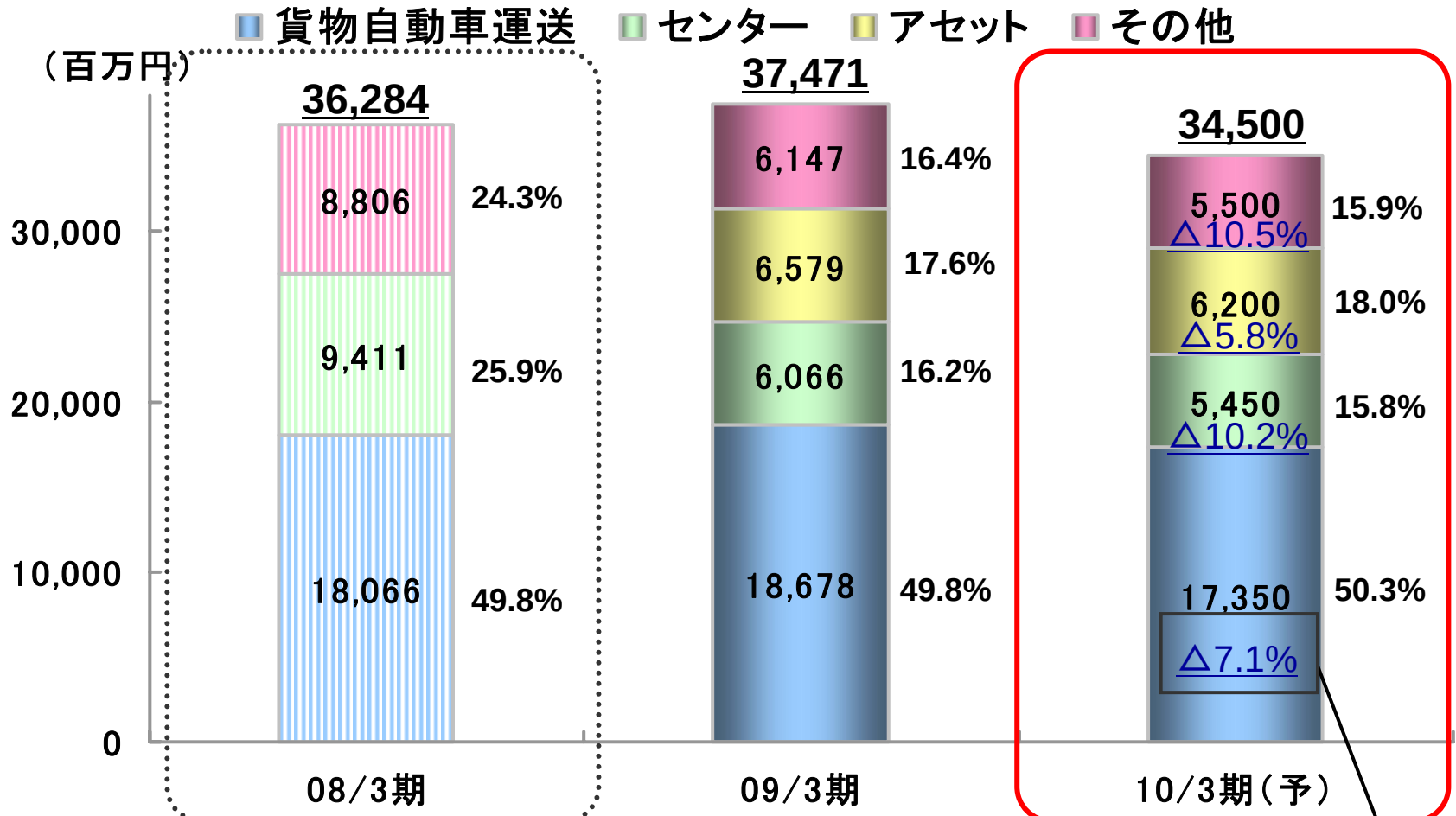
・10/3期通期前提 海外TTMLレート(期中平均レート)

台湾: 2.82NTドル、香港: 13.99HKドル、タイ: 2.70バーツ、ベトナム・ラオス: 94.00USDドル、中国: 13.99中国元



事業の種類別セグメント営業収益

景気低迷により、減収の見通し



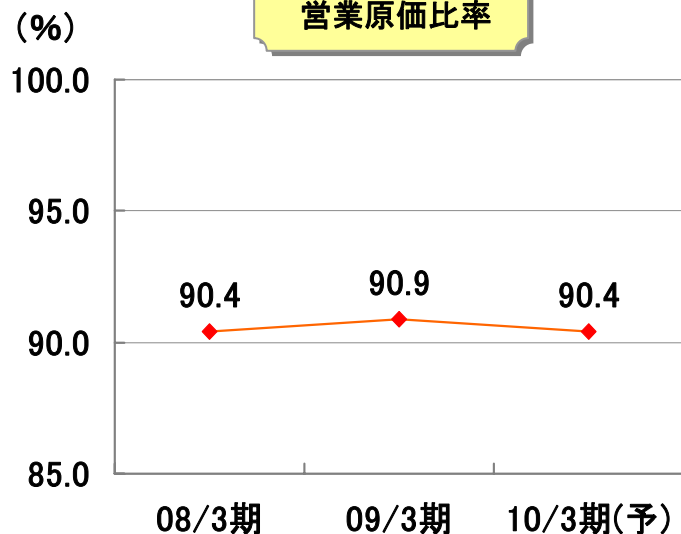
※2008年3月期のみ旧セグメント(3区分)で表記しております。

※前期比

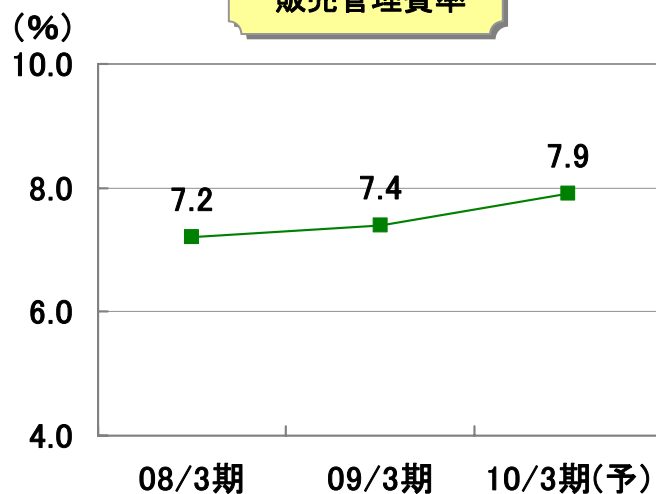


営業利益の見通し

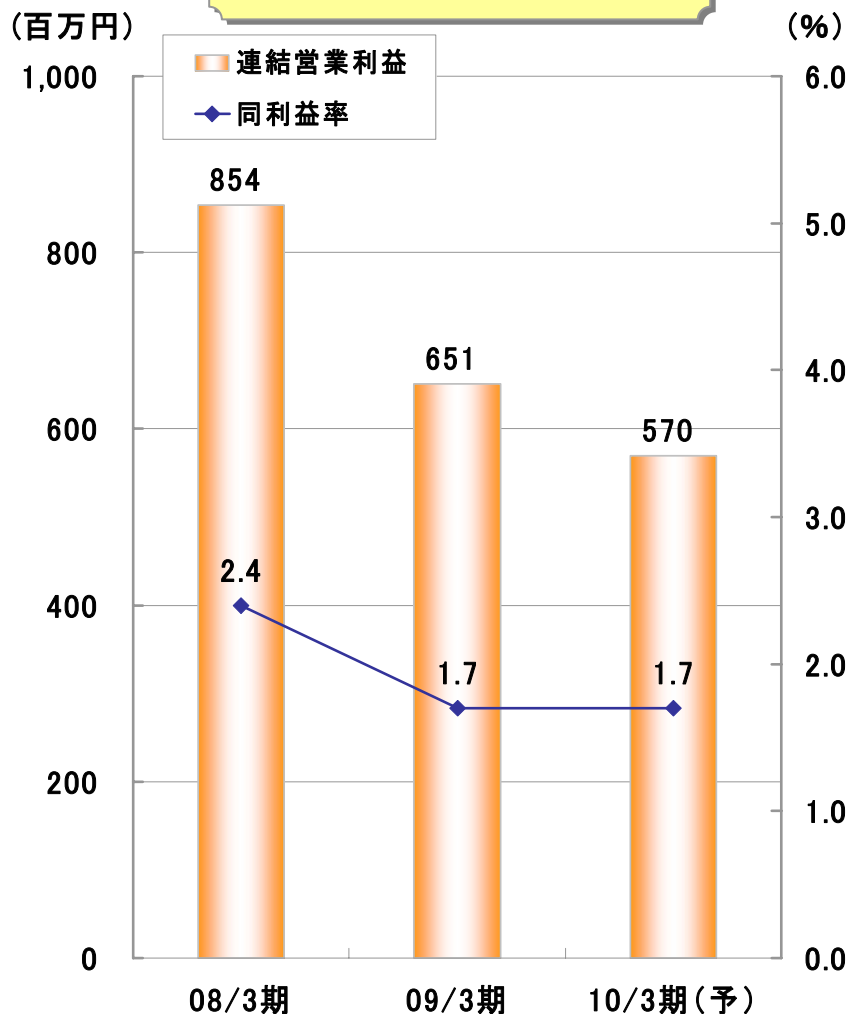
営業原価比率



販売管理費率



連結営業利益と同利益率





今後の課題と対策

課題

収益の早期回復と事業基盤の強化

対策

2009年下期～

- 3PL事業の拡大
⇒ 得意先のニーズに応じた営業活動の強化
- 倉庫稼働率の向上、コスト削減と業務の効率化の推進
- ベトナムにおける経営管理体制のさらなる強化

2009年下期、2010年度～

- 効率的な人員配置により、人件費の増加を抑制
⇒ 人材活用の推進、間接部門の合理化
- 事業領域の拡大
⇒ アライアンスの積極的な検討



営業企画課を新設、3PL事業に注力

景気後退の中、一段とニーズが高まる3PLへのニーズに対応

営業企画課の主な役割・目的

2009年4月1日新設

- 3PL業務の営業拡大のための企画立案、顧客開発
⇒ 倉庫稼働率の向上
- 物流コンサルタント業務の営業拡大のための企画立案、顧客開発
- 当社オリジナル物流システム商品の企画、立案および営業推進



ウェブを活用したビジネス展開

『物流相談.com』 営業専門のホームページを開設

物流の悩みを解決するなら
物流相談.com

ホーム サービス一覧 物件情報 よくある質問 会社概要

今の物流に満足していますか? **相談する 無料**
お気軽にお問い合わせください
お問い合わせフォームはこちら
info@b-sodan.com

3PL **輸送** **倉庫・配送センター** **荷役・流通加工** **情報システム**

よくある質問

3PLについて

- センターの稼働・稼働率までわかりますか?
- センターをどの様に改修しますか?

輸送について

- 長距離輸送までできますか?
- 緊急便・スポット便までできますか?

倉庫・配送センターについて

- 物流コストはどのくらいですか?
- どんなセンターがありますか?

荷役・流通加工について

- センター業務の委託までできますか?
- センターではどんな商品が扱えますか?

その他の質問はこちら

お客様に支持される理由

- 幅広い物流の実績があります。
- 重荷・センター・人材・情報などトータル物流と顧客物流の対応が可能です。
- お客様の物流をネットワークで全国に配送できます。
- センター規模にとらわれないきめ細かなサービスをしています。
- お客様に必要な現場の物流が提供できます。
- 詳しくはこちら

お知らせ

2009年10月01日 物流相談.comをアップしました。

CONTACT

お問い合わせご相談は
お気軽にどうぞ

お問い合わせフォームはこちら
info@b-sodan.com

サイトマップ | 個人情報保護方針 | リンク
Copyright © 2009 Japan Logistic Systems Corp. All Rights Reserved.

物流の悩みを解決するなら
物流相談.com

ホーム サービス一覧 物件情報 よくある質問 会社概要

3PL

お客さまの物流を

日本ロジテムは物流を最適化する
・人・物・車・時間・コストの最適化
・最先端の物流技術とノウハウ
・最新の物流システムと設備
・最新の物流システムと設備
・最新の物流システムと設備

さまざまなニーズ

日本ロジテムは各種車両で
・お客様の物流を最適化する
・内陸部・山間部・沿岸部
・全国にわたる物流ネットワーク
・最新の物流システムと設備
・最新の物流システムと設備
・最新の物流システムと設備

物流の悩みを解決するなら
物流相談.com

URL: <http://www.b-sodan.com>

物流の悩みを解決するなら
物流相談.com

ホーム サービス一覧 物件情報 よくある質問 会社概要

倉庫・配送センター

相談する 無料
お気軽にお問い合わせください
お問い合わせフォームはこちら

商品特性に合わせた物流

日本ロジテムはお客様の物流を最適化する
・人・物・車・時間・コストの最適化
・最先端の物流技術とノウハウ
・最新の物流システムと設備
・最新の物流システムと設備
・最新の物流システムと設備

荷役・流通加工

お客さまの業務を

日本ロジテムは物流を最適化する
・人・物・車・時間・コストの最適化
・最先端の物流技術とノウハウ
・最新の物流システムと設備
・最新の物流システムと設備
・最新の物流システムと設備

物流情報システム

相談する 無料
お気軽にお問い合わせください
お問い合わせフォームはこちら

情報による物流センターのコントロール

日本ロジテムは物流の現場を効率的に運営するために情報を活用し、物流業務に合わせた現場運営をサポートします。

- 作業者の動きや作業の進捗を把握
- ムラ・ムラ・ムラを解消
- データによる作業の効率化と管理



新たな物流ニーズに提案、「ゆっくり便」を開始

EDISON(電子部品共同配送システム)に新商品
納品時間に余裕を持たせることで現行運賃の20%割引を実現

日本ロジテム

現行運賃
20%OFF

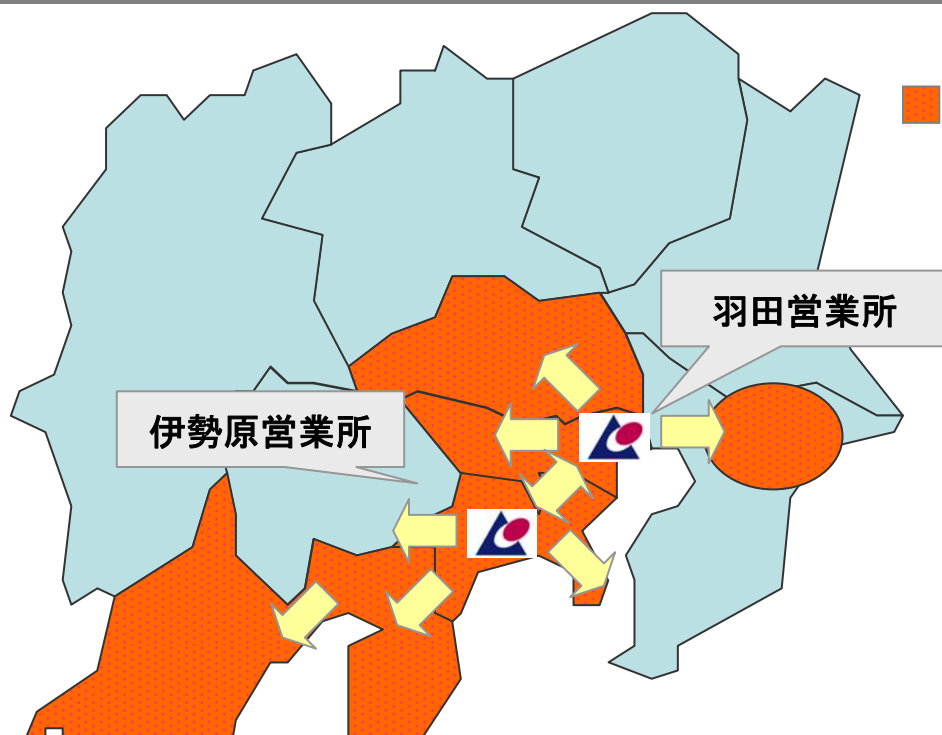
EDISON
電子部品共同配送システム
(Electronics Delivery Include Slip Operation Network)

「ゆっくり便」誕生!!



ゆっくり納期で
コスト削減を実現

リードタイム	発送日より2日以内に配達
対象エリア	東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県(成田)、静岡県
日本ロジテム株式会社	羽田営業所 03-3743-2381
	伊勢原営業所 0463-95-8300



「ゆっくり便」配送対象エリア

新規クライアント
の開拓ツール

リードタイム

発送日より2日以内に配達

対象エリア

東京都、神奈川県、埼玉県、静岡県、成田市(千葉県)

※EDISON(Electronics Delivery Include Slip Operation Network)
当社の電子部品共同配送システムの商品名



インターネット通販に関わる物流業務を一元管理

プロジェクトチームを設置し、ネット通販物流を拡大



取扱商品: シューズ関連
在庫: 約10万ピース、8,000種類
使用坪数: 800坪
作業人員: 15名





AFTA(アセアン自由貿易地域)輸入関税撤廃

2010年より原加盟6カ国の関税が完全撤廃へ

1993年AFTAスタート

原加盟6カ国

タイ

シンガポール

マレーシア

インドネシア

フィリピン

ブルネイ

2002年

0~5%へ
一部例外
認める

2003年

全品目を
0~5%

60%の
品目を
0%

2007年

全品目の
80%を
0%

2010年

全品目を
0%へ

原加盟6カ国
完全撤廃

新加盟4カ国

ベトナム

ラオス

ミャンマー

カンボジア

2006年

0~5%へ

2008年

0~5%へ

2010年

0~5%へ

2015年

全品目を0%へ
一部例外品は2018年まで

※赤枠は現地法人を設置している国

出所: ジェトロ海外調査部



ビジネスの成長スピードを加速

2009年9月30日現在

ロジテムベトナムホールディングス

2008年11月28日設立



資本金 : 12,427千USドル(約1,180百万円)
資本構成: 日本ロジテム 68.6% ロジテムインターナショナル 31.4%
業績見通: 営業収益88百万円 経常利益37百万円(2010年3月期)

経営指導

旅客自動車
リース

トラック
リース

GPS
リース

人材派遣

オフィス
賃貸

ロジテムベトナム (100%出資)



- 倉庫保管
- 国内貨物輸送

ロジテムベトナムNo.1 (65%出資)



- 旅客自動車運送
- マンション賃貸

ロジテムベトナムNo.2 (65%出資)



- 通関業
- 倉庫保管
- 国内貨物輸送



ベトナム、ホーチミンに新倉庫竣工

旺盛な物流需要に対して積極的に営業活動を展開

ホーチミンに新倉庫竣工



竣工: 2009年12月(予定)
倉庫面積: 約12,000㎡
用途: 大手日系家電メーカー向け

機材設備搬入業務受注



期間: 2009年8月～11月(予定)
物量: コンテナ約70本
受注範囲: 通関手続～デバンニング～搬入
得意先: 大手日系住設機器メーカー

参考: ロジテムベトナムNo.2、倉庫坪数80,000㎡(2009年9月現在)



ベトナム、事業基盤構築のためシステム投資を積極化

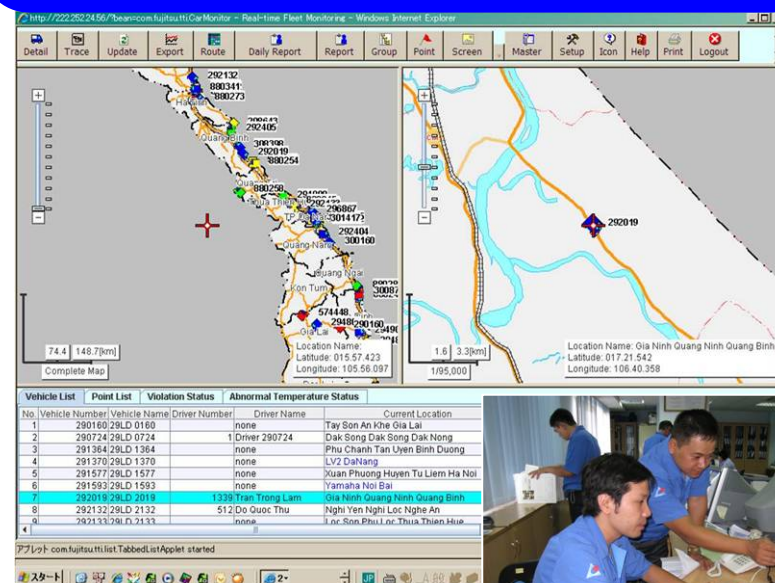
得意先に高品質な物流サービスを提供

在庫管理システム(バーコードリーダー)導入



導入月: 2009年8月～
拠 点: ハノイ・ホーチミン倉庫
得意先: 大手日系家電メーカー

車両管理システム導入



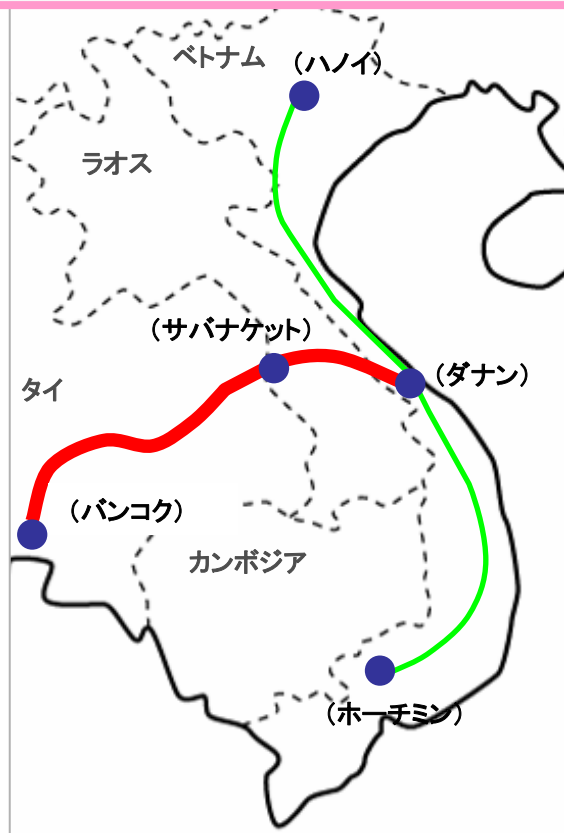
目 的: 輸送品質の向上、エコドライブ
導入先: 南北間輸送車両150台



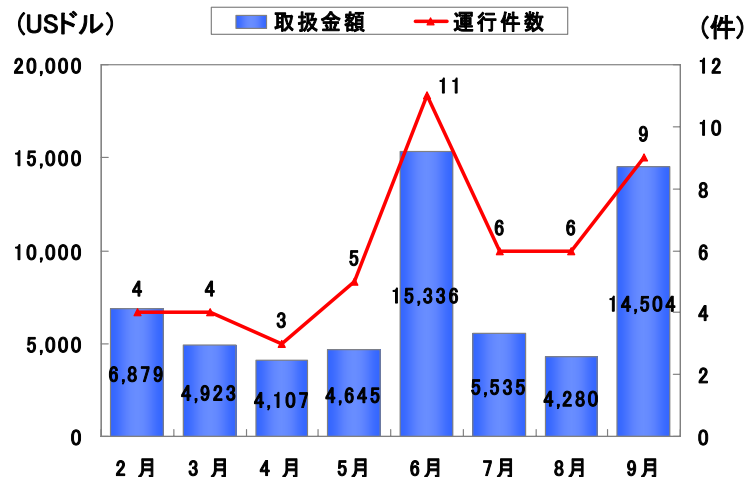
インドシナ半島における陸上輸送網の本格展開

東西回廊で定期トラック輸送を開始

アジアンハイウェイ東西回廊



輸送日数は海路輸送の4分の1へ短縮





日本一信頼される企業グループを目指す

保管、荷役、流通加工、情報システム、3PLへと進化するロジスティクス業界





ご参考:トピックス

		内 容
2010年 3月期	4月	● 社団法人日本ロジスティクスシステム協会主催の全日本物流改善事例大会に4年連続で参加 ● 3PL、提案型営業の推進を図るため「営業企画課」を新設 ● ロジテムベトナムグループのホームページをリニューアル
	5月	
	6月	● 日本ロジテム伊勢原営業所において児童見学会(小学生)を実施
	7月	● 国内グループ会社(ロジテムインターナショナルは対象外)においてLSYS(ERPパッケージ)を導入作業が完了
	8月	
	9月	● 日本ロジテム三幸営業所において職場体験(中学生)を実施
	10月	● 日本ロジテムが創立65周年を迎える ● 営業専門のホームページ「物流相談.com」を開設





ご参考：ロジテムグループ

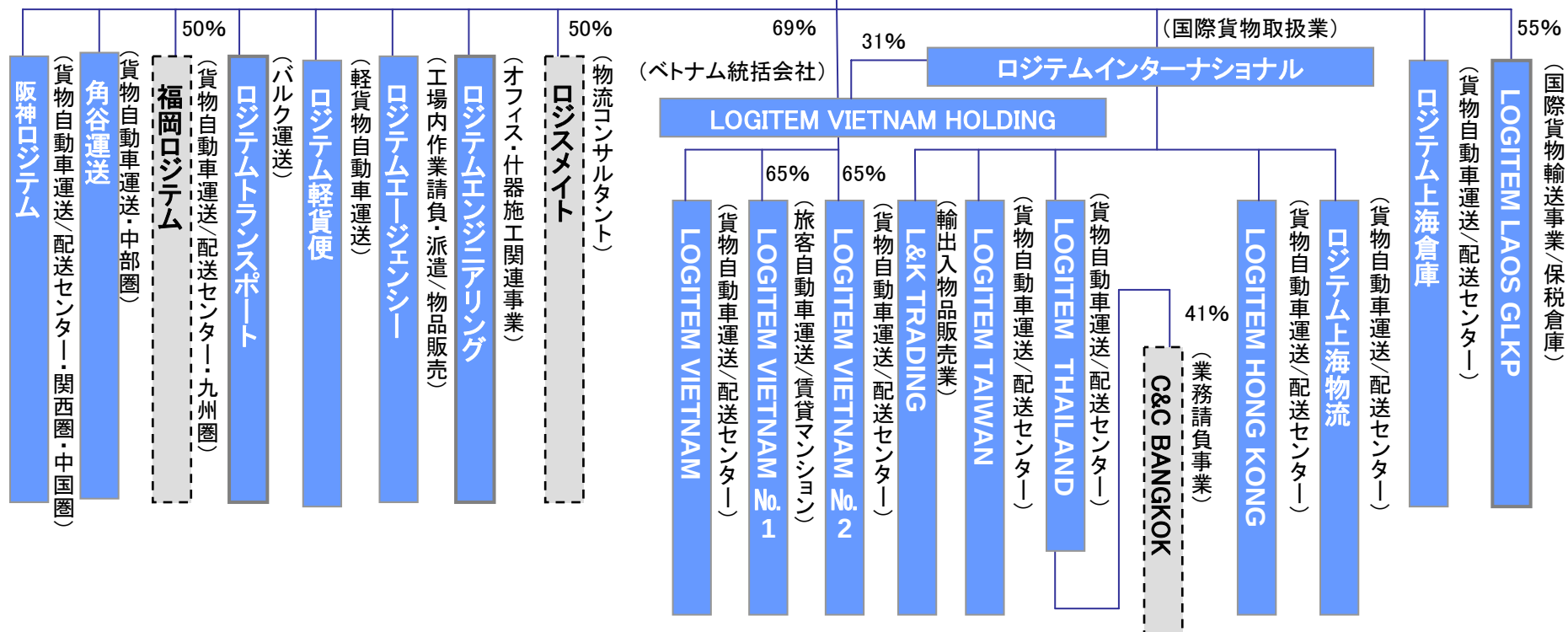
地域・事業体別に国内・海外に21社のグループ会社

連結子会社

持分法適用会社

日本ロジテム

(貨物自動車運送/配送センター・関東圏・中部圏)



地域別

運送品目別

サービス別 (運送以外)

ベトナム

台湾

タイ

香港

中国

ラオス

国内

海外



【ご参考】

改善事例：手作り専用台車、治具の開発

「全日本物流改善事例大会 2009」で発表（4年連続）



「ピッキング作業の効率化」をテーマに発表

- ゴルフ関連の知識不足
- ピッキング作業に無駄が多い
- 台車が作業に適していない
- シール貼り作業が複雑

	改善前	改善後
ピッキング時間	180秒/本	80秒/本
値付け・シール貼付時間	33秒/本	16秒/本

100万円/年のコスト削減（推定）

※「全日本物流改善事例大会」：
社団法人日本ロジスティクスシステム協会主催。
物流ノウハウを共有化し、物流業界の発展を目指して年1回実施されている。



- 本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。